



# 学校だより

学校教育目標

『かしこく・やさしく・たくましく』

上里の子供たちを育てる合い言葉

『挨拶・返事・靴揃え・集中した清掃』

TEL：0495-33-7749

FAX：0495-33-7748

## 3月



上里北中学校 HP



上里北中学校キャラクター

## 防災学習

阪神淡路大震災や東日本大震災の教訓を受け、日頃からの災害対策が求められています。災害対策には、自分自身や家族で備える「自助（一人一人の役割）」、地域で助け合う「共助（地域の役割）」、行政が行う「公助（行政の役割）」の3つがあります。特に大災害時は、地域での助け合いが不可欠です。隣近所や地域全体で力を合わせ、高齢者などの避難行動の手助けをしたり、避難所の運営に協力したりするなど、相互に助け合う「共助」が重要な役割を果たします。そのようなことから、上里町では昨年度に引き続き、今年度も中学2年生が防災学習として、防災用テントの運搬・設置・撤収等の学習を体育館で、上里北中学校は2月19日に実施しました。平日の日中に地元にいる中学生が、地域における災害時の中心を担い、高齢者や児童などの避難や避難生活を助け、地域の役に立つ（共助）という意識を高めることが目標の一つです。

当日は山下博一町長、齊藤雅男教育長にご臨席していただき、上里町役場くらし安全課の皆様が指導してくださいました。生徒は友達と協力し合い、手際よく防災用テントの設置をしていました。とても頼もしかったです。



日	曜	令和7年 3月行事予定	完全下校時刻
1	土	第3回地域ぐるみ協議会 9:30~ワープ上里	
2	日		
3	月	給食・清掃・昼休み開始 1・2年期末テスト5科I	15:20
4	火	1・2年期末テスト5科II	17:45
5	水	P T A 現新理事会 19:00~会議室	17:45
6	木	県公立入学許可候補者発表 3年家庭学習日、三年生を送る会準備	17:45
7	金	芸術鑑賞会、三年生を送る会	17:45
8	土		
9	日		
10	月	生活アンケート	17:30
11	火	卒業式予行	17:45
12	水		17:45
13	木	3年修了式、卒業式前日準備	17:45
14	金	卒業証書授与式	12:00
15	土		
16	日		
17	月		17:00
18	火	専門委員会（後期最後）	17:00
19	水	生徒評議会、学校運営協議会 9:30~	17:00
20	木	春分の日	
21	金	ふれあいデー	17:00
22	土		
23	日		
24	月	給食最終日、小学校卒業式	17:00
25	火	学年集会、大掃除、給食なし	12:00
26	水	1・2年修了式	15:15
27	木		
28	金	<b>春休み</b>	
29	土		
30	日		
31	月		

※令和7年度の始業式は4月8日（火）です。

# 3月14日(金)卒業式

3年生の皆さん、3月14日(金)が卒業式ですね。

中学校生活も残りわずかの日数となりました。これまでの中学校生活を振り返って、一日一日を大切に過ごしてほしいです。上里北中学校で過ごした日々。授業や休み時間、学校行事・・・その時々での友達と交わした楽しい会話。たくさんの思い出。

それらの経験を活かして、4月からの新しい生活を迎える力にしてほしいです。



## 令和7年度埼玉県公立高等学校 入学者選抜学力検査問題より



埼玉県 WEB「令和7年度埼玉県公立高等学校  
入学者選抜学力検査問題等について」より抜粋  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2208/r7gakuryokukensamondai.html>

**資料**

(1) 二級基準構成とし、第一段落では、あなたが資料から読み取った内容を、第二段落では、第一段落の内容に関連させて、自分の体験(目撃した事柄)をもとに書き添えてください。

(2) 文章は、十一行以上、十三行以内で書くこと。

(3) 原簿用紙の正しい使い方に従って、文字・仮名遣いも正確に書くこと。

(4) 題名・氏名は書かないで、一行目から本文を書くこと。

5 3 次の資料は、ある中学校で「日本の食品ロスの発生要因の内訳」について発表したスライドの一部である。あなたの考えを書きなさい。(14点)

**日本の食品ロスの発生要因の内訳**  
(日本全体の食品ロスは472万トン 令和4年度推計値)

**家庭系食品ロスの内訳**

食べ残し	100万トン	43%
未開封で廃棄	112万トン	47%
発生量合計	236万トン	
可食部の廃棄	33万トン	14%

**事業系食品ロスの業種別内訳**

外食産業 (作り過ぎ、食べ残しなど)	60万トン	25%
食品製造業 (産地外品、返品、売れ残りなど)	117万トン	50%
発生量合計	236万トン	
食品小売業 (産地外品、返品、売れ残りなど)	49万トン	21%
食品卸売業 (産地外品、返品、売れ残りなど)	10万トン	4%

※掲載数値により合計と内訳の計が一貫しないことがあります。

埼玉県「我が国の食品ロスの発生量の推計値」(令和4年度)から作成

5 3 次の資料は、ある中学校で「日本の食品ロスの発生要因の内訳」について発表したスライドの一部である。あなたの考えを書きなさい。(14点)

次は、先生とJさん、Kさんの会話です。これを読んで、あとの各問に答えなさい。(14点)

先生「下の図のように、はじめの2点の値をそれぞれ1、2として、次の操作を繰り返していきます」

操作 円周上のとなり合う2点の間に点をとり、その点の値を、となり合う2点の値の和とします。

はじめ  
1  
○  
2

操作1回目  
1  
○ 3  
2

操作2回目  
1 4  
○ 3 5  
2

操作3回目  
1 5 4  
○ 7 3 8  
2 7 5

先生「このとき、円周上にある点の最大値と、円周上にあるすべての点の値の合計が、操作を繰り返す行うとどのように変化するか、その規則性を調べてみましょう。」

Jさん「操作3回目までの点の最大値と、すべての点の値の合計をまとめたところ、次のような表になりました。どんな規則性があるのでしょうか。」

	はじめ	操作1回目	操作2回目	操作3回目
点の最大値	2	3	5	8
すべての点の値の合計	3	9	27	81

Kさん「Jさんがまとめた表を見ると、操作4回目における点の最大値は 、すべての点の値の合計は  になると思います。」

先生「正解です。」

Jさん「ところで、点の最大値や、すべての点の値の合計における変化の規則性は、はじめの2点の値を変えても同じなのでしょうか。」

先生「はじめの2点の値を変えてみるというのはよい視点ですね。それでは、はじめの2点の値をそれぞれ自然数  $m, n$  に変えたときについて調べてみましょう。」

左が国語、右が数学の問題の一部です。中学1・2年生の皆さんもぜひ知っておいてほしいです。公立高等学校の入学者選抜学力検査問題には、各教科、中学3年間でこれらの問題を解ける学力を、ぜひ身に付けてほしい、というメッセージがあると思います。「選抜」ですから、かなり難しい問題もありますが、今回この検査問題を経験していない3年生の皆さんも、1・2年生の皆さんも、これらの問題にチャレンジしてほしいです。上記QRコードから該当のWEBページにある「採点の手引(正答と配点)」を確認することができます。不明な点などありましたら、各教科の教員にぜひ質問してみてください。